

## 中国のシニアとネット

高級茶などを  
ネットで購入

中国のネット利用人口は約8億人超、9割以上にも当たる約7億8000万人が携帯電話で利用しており、その中でスマートフォン決済を利用している人の数はおよそ5億6000万人にも上ります。

このように携帯電話とスマホは生活インフラとして無くてはならないもので、60歳以上の高齢者の利用も増えています。その数は約5700万人、実に5人に1人の計算になります。

中国大手ECサイトが高齢者のEC購入について

てまとめた「2017年  
老年人網購消費趨勢報告」によると、2015

年以降、56歳以上のユーザー利用額は2〜3倍に伸び、「淘宝网(Taobao)」や「天猫(Tmall)」といったECアプリやインスタントメッセージ機能にSNS決済機能等がついた微信(WeChat)と

いうアプリからの利用が多いとのこと。特にWeChat利用者は高齢者のほぼ全員に普及、ネット上WeChatというほどで、当社の従業員達も故郷の両親や祖父母とメッセージや動画等を頻繁に利用しているのを見かけます。

## 2割がネット決済使用

また地域別では北京や上海など大都市圏での利用が多く、若年層で多くを占める小物類とは対照的に、家具家電といった高単価な物に加え、高級茶や栄養補助食品等健康食品の需要も高まっています。

また中国シンクタンク「艾媒网 iimedia」のレポートによると、WeChatは勿論、中国版YouTubeのよいうな「Youku(优酷)」という動画サイトの利用者数も1700万人超と多く、動画投稿する高齢者も多くいるようです。つとになっています。

## 中国の高齢者マーケット

～介護・不動産事業の行方～



ゲストハウス総経理  
稲田 義人

著者プロフィール  
ゲストハウス総経理。中国事業に携わって7年、介護職員養成学校の立ち上げや日本式介護研修の実施、また、日系介護企業を集めての上海シニア産業フェアの主催等、上海シニア事業全てを総指揮。